

越智建設株式会社

地盤補強工法

才チT S工法

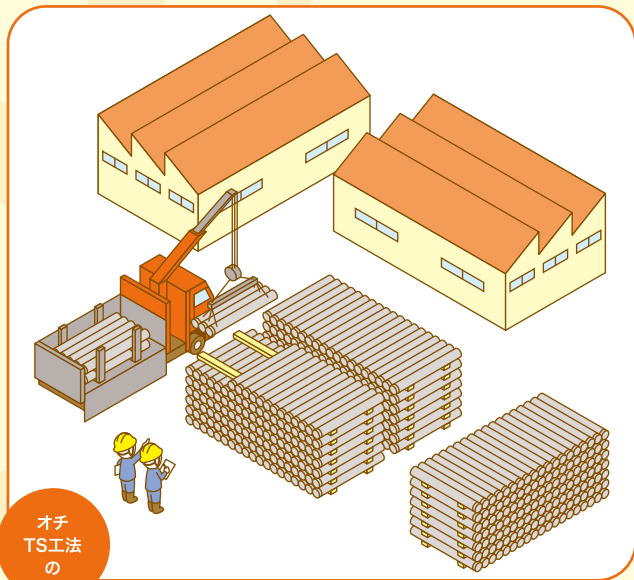
よりご信頼いただき、ご満足

オチTS工法

右記条件を満たす
建築物で
施工可能です

- 地上 ……
- 高さ ……
- 延べ面積…

オチTS工法は、小規模建築物を対象とした地盤補強工法です。既製コンクリート建物全体を地中から支えます。高い支持力、工期短縮、優れたコストパフォーマンス、環境にお応えできるよう、それぞれを弊社の専門スタッフが責任を持って担当しております。



オチTS工法の

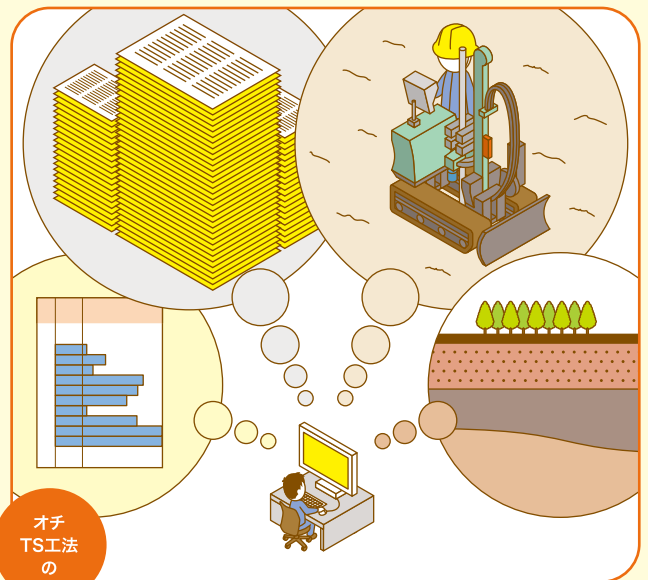
補強材

環境にやさしい 既製コンクリート柱状材を採用

オチTS工法は既製コンクリート柱状材を使用するため、現地の土質や地下水が製品性能に影響を与える心配はありません。柱状材の形状は「変十角形断面補強材(外径 202×212mm、材長 1.5～6m)」と「円筒形断面補強材(外径 φ200mm、材長 2～7m)」の2種類で、どちらも0.5mきざみでご用意できます。継ぎ足しも可能です。

本州7工場、北海道3工場。 全国の自社工場で製造

品質を維持するため自社で製造・管理しております。「変十角形断面補強材」を9工場、「円筒形断面補強材」を1工場で生産しており、安定した供給が可能です。



オチTS工法の

設計

60,000棟以上*の データベースを活用。 地盤状況に応じた設計

スウェーデン式サウンディング試験(SWS試験)による地盤調査データに加え、60,000棟以上*の地盤調査結果と25,000棟以上*の施工実績を集約したデータベースをもとに、近隣データ及び地形・地域の特性をあらゆる角度から分析し、最適な設計をご提案いたします。支持力の計算は先端支持形式・摩擦主体形式の設計が可能です*。

※2012年～2017年実績。

*支持力の算定については、SWS試験による地盤調査データに限ります。

していただくために

- … 3階以下
- … 13m以下
- … 1,500㎡以下 (平屋に限り3,000㎡以下)

ト柱状材を地中に圧入し、
保全…さまざまなご要望に

施工実績25,000棟*

オチTS工法は、既製コンクリート柱状材による地盤補強工事を40年以上にわたり施工してきた弊社の豊富な経験と実績から生まれた工法です。オチTS工法が生まれた2012年以降、全国で約25,000棟*の施工実績、地盤調査棟数は約60,000棟*にも及びます。

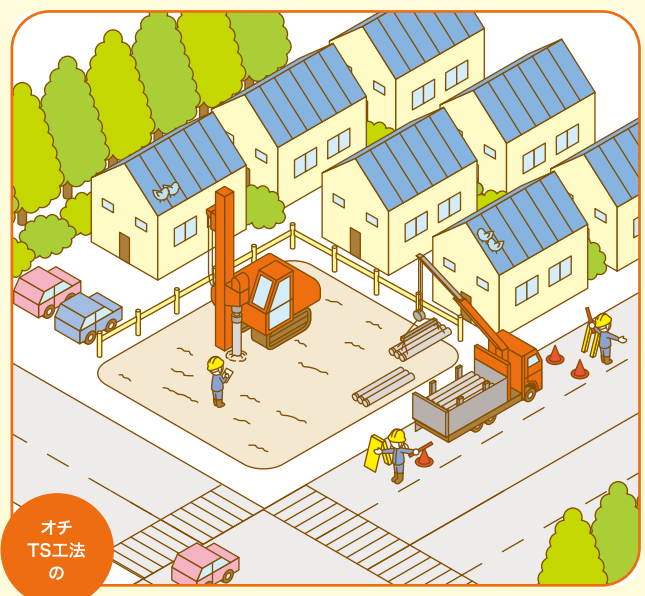
※2012年～2017年実績。

建築技術性能証明取得



(一財)日本建築総合試験所より、「建築技術性能証明」を取得。その性能が証明されています。

※詳細は弊社ホームページをご覧ください。



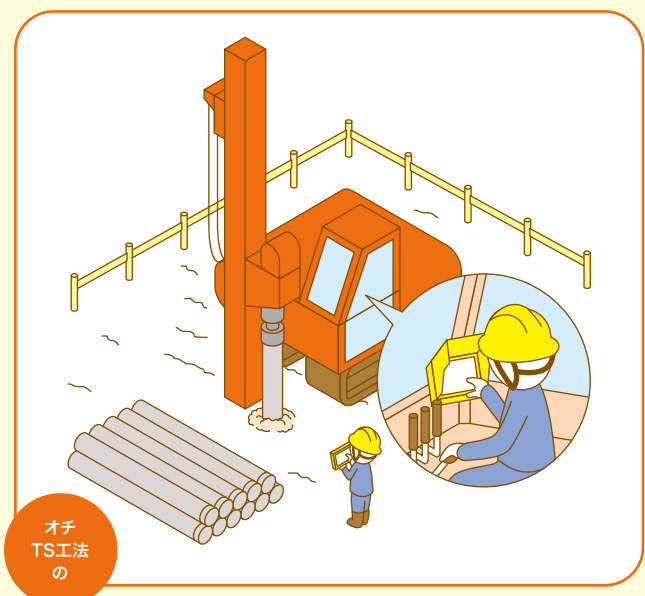
オチTS工法の

施工

低振動・低騒音、工期短縮

非打撃工法で振動・騒音など近隣への影響はわずかです。既製コンクリート柱状材は補強工事終了後の養生が不要なため、速やかに次工程に着手*できます。また、施工時の降雨・降雪や外気温の高低に、支持力性能が影響されることはありません。

※補強材頭部の対処…支持地盤に起伏があり、補強材が高止まり・低止まりする場合がございます。その際、補強材の頭部レベルを調整する必要がありますので、その際は別途協議させていただきます。



オチTS工法の

品質

押込力をリアルタイムで確認。計画変更にも迅速な対応

施工機械に装備した管理装置のモニターに1ヶ所毎の深度・押込力・計画に対する可否がリアルタイムで表示され、自動的にサーバーへ記録されます。弊社が取り入れている施工管理システムを使い、部署間の連携をさらに強化。計画変更の際は関係部署と連動し、再設計、材長変更、打設箇所の増減などの対策をご提案させていただきます。

徹底管理

設計、施工、施工管理を全て自社で行うから安全・安心。また、設計前には現場の事前確認を行い、発注者様へより良い施工のご提案をさせていただきます。

安全、品質、進捗を「見える化」 発注者様の 施工管理を サポート！

施工現場や施工情報をサーバーを通し
各種端末でリアルタイムに「見える化」。
発注者様に安心してご利用いただける
発注者様のための
施工管理サポートシステムです。

打設記録&現場写真
全現場の施工情報を
リアルタイムで送信

サーバー
二重化によりデータの保護を強化

各種端末
PC、スマホ、タブレット端末
からサーバーにアクセス可能。
施工状況をリアルタイムで
確認できます

管理装置モニター
設計に対する可否がすぐに表示されます

**弊社管理
モニタールーム**
現場と情報を
共有。計画変更
にもすばやく
確実に対応

報告書
工事完了と
ほぼ同時に
報告書が
完成

リアルタイムでチェック

計画に対する判定表示機能を施工機械に搭載。
管理装置モニターに可否を表示し、人的判断ミスを防ぎます。

施工データの共有

施工機械に装備した管理装置により、1ヶ所毎の深度・押込力などの打設記録が
自動でサーバーに送信されます。第三者も施工データを共有・把握することができます。

施工状況の共有

現場立会い者が、現場写真を現地からサーバーに送信します。
施工写真を共有することで、第三者も施工状況を把握することができます。

現場立会者との共有

施工現場でもタブレットやスマホで施工データの閲覧が可能です。
施工機械に近づくことなく安全に情報を共有できます。

報告書を即時発行

施工データ、施工写真が自動で報告書へ反映されます。工事完了とほぼ同時に報告書が
完成するため、次工程への引き継ぎもスムーズに行えます。 ※ご利用には発注者様とのシステム連動が必要となります。

会社概要

会社名 越智建設株式会社
所在地 〒053-0052 北海道苫小牧市
新開町3丁目11-4
電話 0144-55-6675
FAX 0144-55-5769
代表者 代表取締役 木村 悟
創業 昭和46年4月
設立 昭和56年11月
資本金 9,400万円

業務内容

- 1 地盤調査
- 2 地盤補強工事
- 3 生コンクリート、
セメント資材販売
- 4 産業廃棄物中間処理
- 5 再生路盤材製造販売
- 6 切込砂利販売

補強材 製造拠点

秋田、八戸、青森西、青森、函館、
室蘭、苫小牧、千歳、帯広、釧路、
札幌東、旭川、北見

栃木県(下野市)、富山県(高岡市)、
新潟県(長岡市)、宮城県(角田市)、
山形県(酒田市)、
青森県(おいらせ町、青森市)、
北海道(苫小牧市、帯広市)、

事業所

支店 札幌
営業所 埼玉、群馬、水戸、
栃木、北陸、長岡、新潟、郡山、
宮城南、仙台、山形、庄内、盛岡、



越智建設株式会社

最新情報は弊社ホームページをご覧ください

越智建設

検索

<http://ochikensetsu.co.jp>